



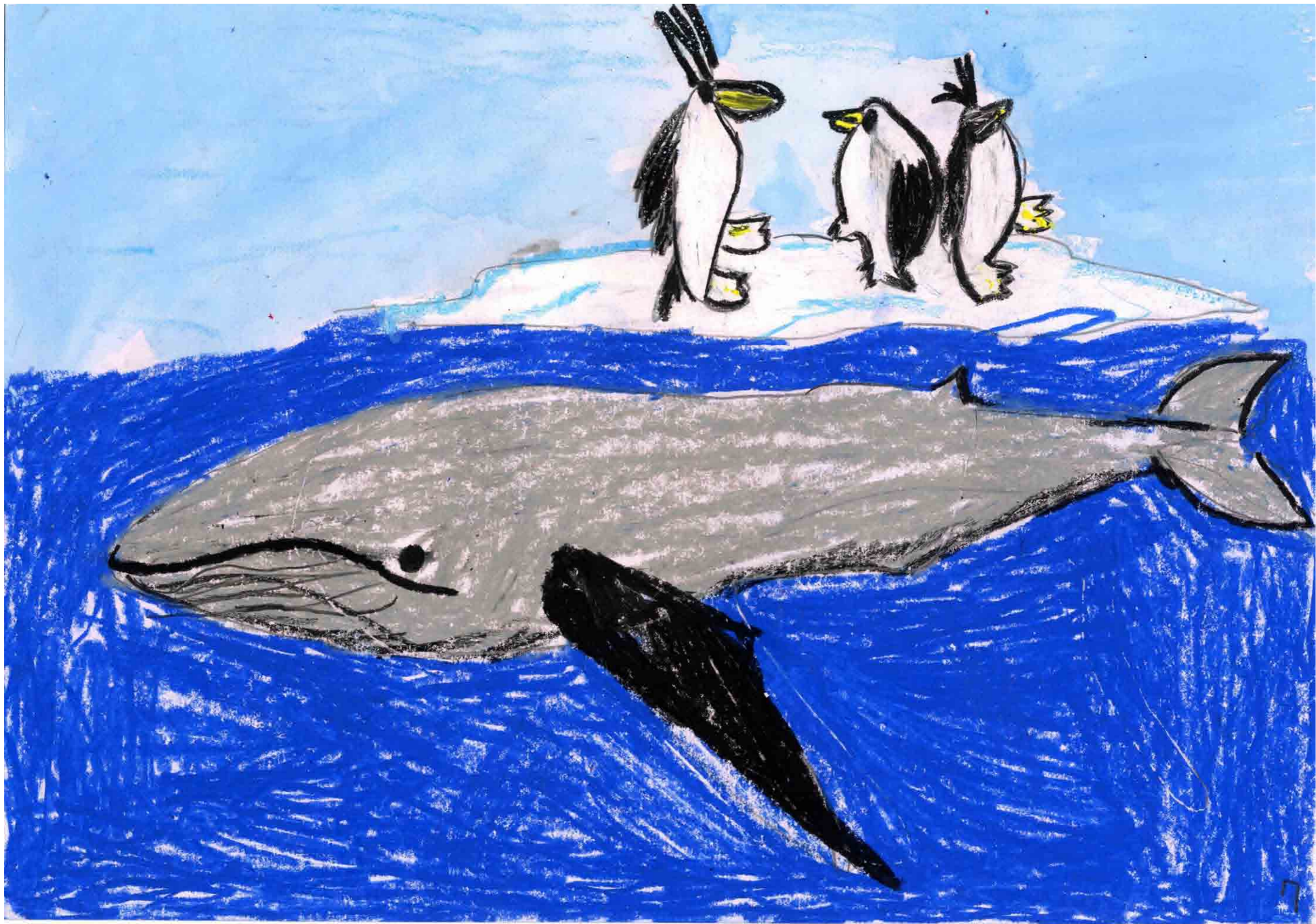
田中大曲6は'ん

6

7 [小さくなった氷山の向こうに大きなくじらがみえるシーン]

カムリウミスズメの親子が、こまっていると、誰かが声をかけました。
「カムリウミスズメさん！ カムリウミスズメさん！」

お父さんが後ろを向くと、大きなくじらが泳いでいました。



8 [カンムリウミスズメの家族がくじらと話すシーン]

「今、わしを呼んだのは、お前か？」

「はい、わたしです。」

わたしは、北の海から子どもを産むために移動している途中^{とちゅう}です。

おこまりのようですので、一緒^{いっしょ}にいきませんか？」

と、くじらが言いました。

いな田にラキ



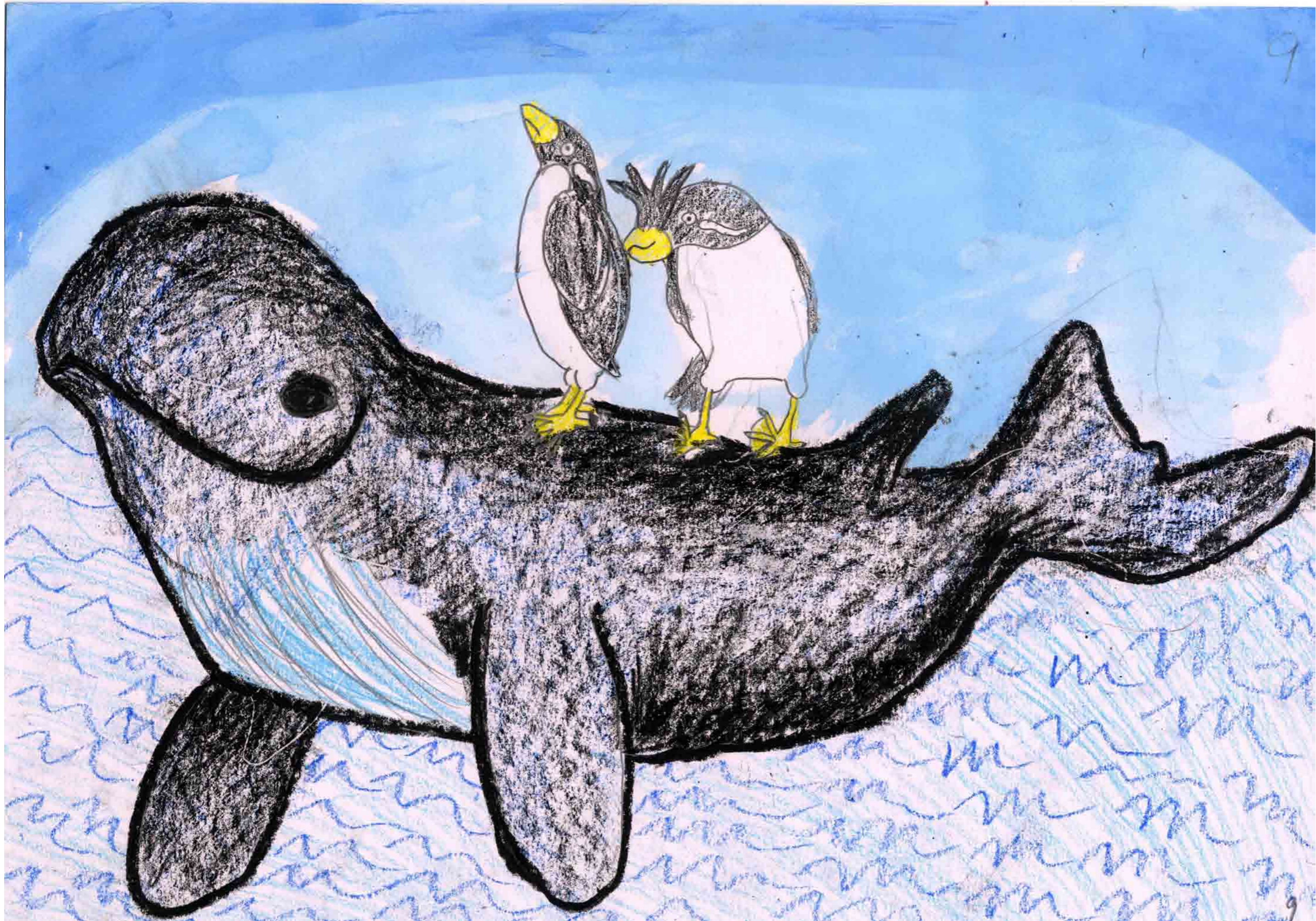
9. [くじらの背中に乗ったカムリウミスズメの親子]

「ありがとうございます。ありがとうございます。」

カムリウミスズメのお父さんとお母さんは、ていねいに頭をさげました。

それから、カムリウミスズメの親子は、くじらと一緒いっしょに行くことになりました。

黒木しゅんすけ



10 [突然シャチが、くじらをおそうシーン]

ある日突然、きれいなサンゴ礁がある海でシャチがおそってきました。
くじらは、シャチに追い込まれ、鋭い歯で尾っぽをかまれてしまいました。

長友達哉



高橋 信人

11 [必死で泳ぐクジラのシーン]

「ここで死んでなるものか！」

とつぶやきながら、くじらは歯をくいしばって、サンゴ礁のある海から日向灘^{ひゅうがなだ}めが^{めが}けて泳ぎました。